

# 1 法人事業報告

(1) 「健全な経営」を継承するため次のような取り組みを行った。

ア 経営全体の見直しは、「法人経営展開図」記載の各項目について実施し、「行動指針」及び「給与表」の改正を実施し、評議員会・理事会の承認を得た。

イ 社会福祉法人改革の各事項の内容を吟味し、その対応試案を作成した。「社会福祉法」改正後に厚生労働省から出される通知等と照らし合わせながら、平成28年度に対応策を立て実施する。

なお、平成28年度から施行される社会福祉施設退職手当共済制度の見直しについては当法人は、平成28年度から採用する共済制度該当職員はこの制度に加入することとした。

また、恒例の役員研修会に武居 敏氏（全国社会福祉法人経営者協会 副会長）を迎え、「社会福祉法人改革への対応について」をテーマに講演してもらい、役員、評議員等関係者に社会福祉法人改革とその対応について具体的な内容を周知した。

ウ 介助支援職制度を創設し、パートタイム生活支援員の希望を聞き、13名（支援員3名、介助支援員10名）を常勤職員として登用した。

(2) 特別養護老人ホーム創設の厚木市への申請は、総務会において検討を重ねた結果、「建設費高騰、施設経営の採算性及び介護事業の将来性について総合的に判断し、今後さらに計画を深く検討する必要があると考えられるので、さらに、《建設準備委員会》を中心に、3年後の次期「厚木市高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画」への創設申請を視野に入れながら、高齢・病弱・重度利用者への支援水準を高めつつ、さらなる対策を検討する。」との結論を得て、平成27年度における厚木市への申請は取り止めることにした。

(3) 「これからのすぎな」に盛り込まれた諸方策へは次のよう取り組みを行った。

ア 法人・施設が一体となってそれぞれの項目に積極的に取り組み、組織的・安定的運営に努めた。

イ 法人事務局再編成に向けて準備を進め、年度末に2名の事務員の採用や、年度末退職職員の献身的な働き等により、新年度の事務局体制を整えることが出来た。諸経費の有効活用は、継続し検討、実施する。

ウ 新規事業の推進及びグループホームでの支援の限界を超える重度・高齢・病弱等の利用者支援についての研究は、大きな進展はなく、引き続いて担当職員を中心に取り組みを進める。

(4) 平成27年度法人業務執行状況

(ア) 理事会の開催(8回開催)

出席者…理事、監事、顧問、施設長、オブザーバー、事務局員

開催日程	会場	議題
平成27年4月7日 14:00~15:00 出席 7/7 監事 0/2	すぎなの郷会議室	1. 県指導監査の実施報告への改善報告(案)審議の件
平成27年5月23日 15:15~16:00 出席 7/7 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 定款変更承認の件 2. 平成26年度事業報告書承認の件 3. 平成26年度財産目録、貸借対照表並び収支計算書承認の件 ・監事監査報告 ・外部監査報告 4. 経営職への懲戒処分審議の件
平成27年7月25日 13:00~13:30 出席 7/7 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 評議員委嘱に関する件 2. 顧問委嘱の件 3. 苦情解決委員選任の件 4. 給料表改定承認の件
平成27年7月25日 16:15~16:45 出席 7/7 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 理事長選任の件 2. 理事長事故あるときの理事長の職務代理者指名の件 3. 理事長報酬承認の件
平成27年8月26日 14:00~14:30 出席 7/7 監事 0/2	すぎなの郷会議室	1. 規程類改正承認の件 (1) 理事会規程 (2) 役員等の報酬に関する規程 (3) 苦情解決規程 (4) すぎな会消防計画
平成27年9月29日 14:00~15:00 出席 7/7 監事 0/2	すぎなの郷会議室	1. 指導監査指摘事項の改善報告の件 2. 個人番号及び特定個人情報の取扱関連事項審議の件 (1) 基本方針 (2) 取扱規程
平成27年11月28日 15:15~16:00 出席 7/7 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. これからのすぎな=平成25~29年度中期計画)改定(案)の件 2. 平成27年度第1次補正予算(案)承認の件 3. 平成27年度下半期・平成28年度上半期賞

		与支給月数承認の件 4. 就業規則並びにパートタイム職員就業規則改正承認の件
平成 28 年 3 月 19 日 15 : 15～16 : 00 出席 7/7 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 社会福祉法人すぎな会行動指針改定審議の件 2. 平成 27 年度第 2 次補正予算（案）承認の件 3. 平成 28 年度業務運営方針審議の件 4. 平成 28 年度収支予算（案）審議の件 5. 規程類制定及び改正承認の件 （1）ストレスチェック制度実施規則 （2）就業規則 （3）給与規程

(イ) 評議員会の開催（4回開催）

出席者…評議員、監事、理事、オブザーバー、事務局員

開催日程	会場	議題
平成 27 年 5 月 23 日 13 : 00～15 : 00 出席 14/15 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 定款変更承認の件 2. 平成 26 年度事業報告承認の件 3. 平成 26 年度財産目録、貸借対照表並び 収支計算書承認の件 ◇ 監事監査報告 ◇ 外部監査報告 4. 経営職への懲戒処分審議の件
平成 27 年 7 月 25 日 15 : 45～16 : 30 出席 13/15 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 理事選任の件 2. 監事選任の件
平成 27 年 11 月 28 日 15 : 15～16 : 00 出席 11/15 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. これからのすぎな＝平成 25 年～29 年度中 期計画改定（案）審議の件 2. 平成 27 年度第 1 次補正予算（案）承認の 件 3. 平成 27 年度下半期・平成 28 年度上半期 賞与支給月数承認の件 4. 就業規則並びにパートタイム職員就業規 則改正承認の件

平成 28 年 3 月 19 日 15:15~16:00 出席 13/15 監事 2/2	すぎなの郷会議室	1. 社会福祉法人すぎな会行動指針改定審議の件 2. 平成 27 年度第 2 次補正予算（案）承認の件 3. 平成 28 年度業務運営方針審議の件 4. 平成 28 年度収支予算（案）審議の件 5. 規程類制定及び改正承認の件 (1) ストレスチェック制度実施規則 (2) 就業規則 (3) 給与規程
---	----------	---

(ウ) 監事監査の開催（1回開催）

出席者…監事、理事長、事務局長、施設長、経理担当者

実施日	場所	内容
平成 27 年 5 月 12 日 14:00~16:00 出席 2/2	すぎなの郷会議室	・出席監事 柳沢誠一監事、黄金井 渡監事 ・監査内容 (1) 平成 26 年度事業報告 (2) 理事の業務執行状況 (3) 財産管理状況

(エ) 西迫会計事務所による会計検査（外部監査）

実施日	場所	内容
平成 27 年 6 月 2 日 〃 平成 28 年 4 月 21 日 14 日 延 37 人	すぎな会本部事務室 すぎなの郷会議室	巡回監査並びに管理体制監査 平成 27 年 5 月 11 日 監査報告書受領

(オ) 年金預かり金監査（1回開催）

出席者…第三者委員、すぎな家族の会代表、理事代表 各 1 名

実施日	場所	内容
平成 27 年 5 月 14 日 15:00~16:30	すぎなの郷相談室	1. 監査者 三浦正義（外部委員） 嶋田芳樹（すぎな家族の会会長） 山上裕之（理事者委員） 2. 監査内容 管理状況と用途について

(カ) 苦情解決委員会の開催（2回開催）

出席者…苦情解決委員 3 名、理事長、事務局長、苦情解決責任者（施設長）

開催日程	会場	内容

平成 27 年 5 月 12 日 16 : 00 ~ 17 : 00	すぎなの郷会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席者 黄金井 渡委員 佐藤忠紘委員 藤田理恵委員</li> <li>・議事 1. 平成 26 年度苦情にかかる状況報告 (1) 苦情解決受付 (2) 提案箱 (3) A ネット (4) すぎな家族の会 (5) 苦情解決のより良い方法について</li> <li>2. 情報交換</li> </ul>
平成 27 年 11 月 17 日 16 : 00 ~ 17 : 00	すぎなの郷会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・出席者 黄金井 渡委員 佐藤忠紘委員 藤田理恵委員</li> <li>・議事 1. 平成 27 年上半期、苦情にかかる状況</li> <li>2. 委員会報告</li> <li>3. 人権侵害事例</li> <li>4. A ネット利用状況</li> <li>5. 今年度の取り組みについて</li> </ul>

(キ) 役員等候補者選考委員会の開催 (1 回開催)

出席者…理事長を除く理事とオブザーバー

OB…オブザーバー (中尾、嶋田、五十嵐)

開催日程	会場	主なる議題
平成 27 年 6 月 25 日 13 : 30 ~ 14 : 00 出席 6/6 OB 3/3 事務局 1/1	すぎなの郷会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 議長選出について</li> <li>2. 理事候補者の選考について</li> <li>3. 監事候補者の選考について</li> <li>4. 評議員候補者の選考について</li> <li>5. 苦情解決委員候補者の選考について</li> <li>6. その他</li> </ul>

(ク) 総務会の開催 (8 回開催) OB…オブザーバー (中尾、嶋田、五十嵐)

出席者…理事長を除く理事とオブザーバー

開催日程	会場	主なる議題
平成 27 年 5 月 7 日 14 : 00 ~ 17 : 00 出席 6/6	すぎなの郷会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>1. 評議員会・理事会付議事項について</li> <li>2. 役員研修会開催について</li> <li>3. 役員改選について</li> </ul>

<p>OB 3/3 事務局 1/1</p>		<p>4. 県生活困窮者自立相談支援事業への協力について 5. 特別養護老人ホーム創設について-8- 6. 報告事項</p>
<p>平成 27 年 6 月 25 日 14 : 00 ~ 16 : 00 出席 6/6 OB 3/3 事務局 1/1</p>	<p>すぎなの郷会議室</p>	<p>1. 評議員会・理事会付議事項について 2. 平成 27 年度指導監査重点事項・評価について（施設編）（法人編） 3. 「これからのすぎな」パート 2 について 4. 補足給付見直しへの対応について 5. 特別養護老人ホーム創設について-9- 6. 報告事項</p>
<p>平成 27 年 8 月 26 日 14 : 00 ~ 16 : 30 出席 6/6 OB 3/3 事務局 1/1</p>	<p>すぎなの郷会議室</p>	<p>1. 厚木市障害者相談支援等事業業務受託について 2. 地域生活推進事業-公益的的事业-7 について 3. 諸課題への取り組みについて (1) 改正障害者納付金制度 (2) ストレスチェック制度 (3) 番号法=マイナンバー制度 4. 社会福祉法人改革について-1 5. 特別養護老人ホーム創設-評議員会報告 6. 報告事項</p>
<p>平成 27 年 9 月 29 日 14 : 00 ~ 17 : 00 出席 5/6 OB 3/3 事務局 1/1</p>	<p>すぎなの郷会議室</p>	<p>1. 番号法=マイナンバー制度対応-2 について 2. 就業規則並びにパートタイム就業規則改正について 3. ストレスチェック制度-2- について 4. 報告事項</p>
<p>平成 27 年 10 月 28 日 13 : 30 ~ 16 : 00 出席 6/6 OB 3/3 事務局 1/1</p>	<p>すぎなの郷会議室</p>	<p>1. 理事会・評議員会付議事項について 2. ストレスチェック基本方針について 3. 発注物品等取引の透明性の確保について 4. 平成 27 年度上半期業務執行状況について 5. 報告事項</p>

平成 27 年 12 月 17 日 14 : 00 ~ 16 : 30 出席 6/6 OB 3/3 事務局 1/1	すぎなの郷会議室	1. 社会福祉法人改革対応-Ⅱについて 2. 平成 28 年度法人業務運営方針 (案) について- 1 3. 平成 28 年度職員処遇について 4. 平成 28 年度役員研修会について 5. 給与規程改正について 6. 報告事項
平成 28 年 1 月 26 日 13 : 30 ~ 16 : 00 出席 6/6 OB 3/3 事務局 1/1	すぎなの郷会議室	1. 平成 28 年度法人業務運営方針 (案) について- 2 2. 平成 28 年度施設業務運営方針 (案) について- 1 3. 就業規則改正について 4. 給料表《別表 2-2》-デイセンターつくし支援員-改定について 5. 社会福祉法人すぎな会行動指針改正について 6. 報告事項
平成 28 年 2 月 23 日 14 : 00 ~ 16 : 30 出席 6/6 OB 3/3 事務局 1/1	すぎなの郷会議室	1. 理事会・評議員会付議事項について (1) 社会福祉法人すぎな会行動指針改定 (2) 平成 28 年度施設業務運営方針 (案) (3) 臨時手当支給・平成 27 年度第 2 次補正予算 (案) (4) 平成 28 年度予算 (案) (5) 規程類の制定・改正 2. 報告事項

(ケ) 総務特別会 (1 回開催)

出席者…施設長兼務の理事を除く理事、顧問 (オブザーバー)

開催日程	会場	主なる議題
平成 28 年 2 月 23 日 13 : 30 ~ 14 : 00 出席 4/4 OB 1/1	すぎなの郷会議室	1. 経営職・施設長の人事考課について 2. 担当職及び管理職の人事考課について 3. その他

(コ) 常務会 (13 回開催)

出席者…理事長、事務局長、施設長

開催日程	会場	主なる議題
平成27年4月3日 10:30~11:30 出席 5/5	理事長執務室	1. 監査結果への改善報告について 2. その他
平成27年4月6日 14:00~15:00 出席 5/5	理事長執務室	1. 監査結果への改善報告について 2. その他
平成27年4月28日 10:30~11:30 出席 5/5	理事長執務室	1. 評議員会・理事会開催について 2. 県生活困窮者自立相談支援事業への協力について 3. 特別養護老人ホーム創設について-9- 4. 懲戒処分の判定について
平成27年5月14日 11:30~12:00 出席 5/5	理事長執務室	1. 評議員会・理事会開催について 2. 「これからのすぎな」-パート2について 3. その他
平成27年6月17日 14:00~15:30 出席 5/5	理事長執務室	1. 評議員会・理事会開催について 2. 「これからのすぎな」-パート2について 3. 補足給付見直しについて 4. 「かながわジョブサポート」について
平成27年7月14日 10:30~12:00 出席 5/5	理事長執務室	1. 理事会・評議員会について 2. 特別養護老人ホーム創設について -10- 3. 給料表改定-事務職-について 4. 地域生活推進事業について 5. すぎな家族の会の見学会・懇親会について 6. 厚木市障害者相談支援等事業業務受託について 7. 県・市監査と指摘事項について
平成27年8月19日 10:30~12:00 出席 5/5	理事長執務室	1. 理事会開催について 2. 社会福祉法人改革対応 -I-について 3. 諸課題への取り組みについて (1) 改正障害者納付金制度 (2) ストレスチェック制度



		(3) 番号法 = マイナンバー制度 4. 夏期休暇中の利用者状況について
平成 27 年 9 月 24 日 10:30~11:30 出席 5/5	理事長執務室	1. 理事会開催について 2. 番号法への対応について -2 3. ストレスチェック制度への対応について -2-
平成 27 年 10 月 22 日 10:30~11:30 出席 5/5	理事長執務室	1. 理事会開催について 2. ストレスチェック基本方針について 3. 三者懇談会について 4. 管理職懇談会・職員代表懇談会について 5. 発注物品等取引の透明性の確保について
平成 27 年 11 月 18 日 10:30~12:00 出席 5/5	理事長執務室	1. 理事会・評議員会次第について 2. 社会福祉法人改革対応 -Ⅱについて 3. 平成 28 年度役員研修会の開催について 4. 第三者委員への苦情申し出について
平成 27 年 12 月 9 日 10:30~11:30 出席 5/5	理事長執務室	1. 社会福祉法人改革対応 -Ⅱについて 2. 平成 28 年度法人業務運営方針(案)について 3. 平成 28 年度職員処遇について
平成 28 年 1 月 20 日 10:30~11:00 出席 5/5	理事長執務室	1. 平成 28 年度法人業務運営方針(案)について 2. 就業規則改正について 3. その他
平成 28 年 2 月 17 日 10:30~12:00 出席 5/5	理事長執務室	1. 理事会・評議員会開催について 2. 給料表の改定について 3. 人事考課の評価結果について 4. 臨時手当支給について 5. ストレスチェック制度実施規則について
平成 28 年 3 月 9 日 10:30~11:00 出席 5/5	理事長執務室	1. 理事会・評議員会開催について 2. 全体職員会議について 3. 平成 28 年度役割分担について 4. 年度末・年度始の対応について

(サ) 理事者・管理職懇談会の開催 (3 回開催)

出席者…理事、事務局長、施設長、課長、課長補佐

開催日程	会場	議題
------	----	----

平成 27 年 6 月 10 日 15:00~16:00 出席 理事者 1 名 経営職 4 名 管理職 8 名	すぎなの郷会議室	1. 平成 26 年度事業報告・決算について 2. 7 月支給賞与について 3. 社会福祉法人改革について 4. 提案事項について 5. その他
平成 27 年 11 月 18 日 15:00~16:00 出席 理事者 1 名 経営職 4 名 管理職 9 名	すぎなの郷会議室	1. 処遇改善加算について 2. 就業規則及びパートタイム職員就業規則 改正について 3. 平成 27 年度下半期・平成 28 年度上半期賞 与支給月数について 4. これからのすぎな改訂案について 5. 特別養護老人ホーム創設計画について 6. 提案事項について 7. その他
平成 28 年 2 月 23 日 15:00~16:00 出席 理事者 4 名 経営職 4 名 管理職 9 名 オブザーバー 1 名	すぎなの郷会議室	1. 平成 28 年度職員処遇（案）について (1) ベースアップ (2) 退職金制度 2. 臨時手当支給について 3. 就業規則改正について 4. 平成 28 年度法人業務運営方針（案）につ いて 5. 平成 28 年度収支予算（案）について 6. 提案事項について 7. その他

(シ) 理事者・職員代表懇談会の開催 (3 回開催)

出席者…理事、職員代表

開催日程	会場	議題
平成 27 年 6 月 10 日 16:00~17:00 出席 理事者 4 名 職員代表 6 名 オブザーバー 1 名	すぎなの郷会議室	1. 平成 26 年度事業報告・決算について 2. 7 月支給賞与について 3. 社会福祉法人改革について 4. 提案事項について 5. その他
平成 27 年 11 月 18 日 16:00~17:00	すぎなの郷会議室	1. 処遇改善加算について 2. 就業規則及びパートタイム職員就業規則

出席 理事者 4名 職員代表 6名 オブザーバー 1名		改正について 3. 平成27年度下半期・平成28年度上半期賞与支給月数について 4. これからのすぎな改訂案について 5. 特別養護老人ホーム創設計画について 6. 提案事項について 7. その他
平成28年2月23日 16:00~17:00 出席 理事者 7名 職員代表 5名 オブザーバー 2名	すぎなの郷会議室	1. 平成28年度職員処遇(案)について (1) ベースアップ (2) 退職金制度 2. 臨時手当支給について 3. 就業規則改正について 4. 平成28年度法人業務運営方針(案)について 5. 提案事項について

(ス) 全体職員会議の開催(2回開催)

出席者…理事長、全職員

開催日程	会場	議題
平成28年3月4日 14:30~15:00	すぎなの郷ホール	1. 平成27年度末退職者、人事異動発表 2. 平成28年度社会福祉法人すぎな会組織発表
平成28年3月24日 14:30~15:30	すぎなの郷ホール	1. 新任職員紹介とあいさつ 2. 平成28年度業務運営方針について 3. 平成28年度収支予算書・職員処遇について 4. 規程類改正について 5. ストレスチェック制度導入について

(セ) 三者懇談会の開催(3回開催)

出席者…理事、事務局長、施設長、すぎな家族の会代表

開催日程	会場	議題
平成27年6月25日 11:00~12:30 出席 法人 4名 施設 4名	すぎなの郷会議室	1. 平成26年度業務報告と決算について 2. 社会福祉法人改革について 3. 三者からの提案事項について 4. その他

家族の会 6名		
平成27年10月28日 11:00~12:30 出席 法人 4名 施設 4名 家族の会 4名	すぎなの郷会議室	1. 特別養護老人ホーム創設計画について 2. 三者懇談会及び施設見学について 3. 三者からの提案事項について 4. その他
平成28年2月23日 11:00~12:15 出席 法人 4名 施設 4名 家族の会 3名	すぎなの郷会議室	1. 平成28年度法人業務運営方針(案)について 2. 平成28年度年間行事計画について 3. 施設運営委員会の創設について 4. 三者からの提案事項について 5. その他

(ソ) 三者例会の開催(5回開催)

出席者…理事長、事務局長、施設長、すぎな家族の会会員

開催日程	会場	議題
平成27年6月6日	すぎなの郷ホール	法人、各施設・事業所からの報告
平成27年8月8日	すぎなの郷ホール	法人、各施設・事業所からの報告
平成27年10月3日	すぎなの郷ホール	法人、各施設・事業所からの報告
平成27年12月28日	すぎなの郷ホール	法人、各施設・事業所からの報告
平成28年3月26日	すぎなの郷ホール	法人、各施設・事業所からの報告

(タ) 役員研修会の開催・研修会参加

開催又は参加日程	会場	内容
平成27年6月9日	ホテルキャメロットジャパン	・テーマ 福祉業界の宝探し ・講師 齋藤 多可志氏 (ラッシュジャパン(株)代表取締役社長) ・参加者 中尾 信利
平成27年6月16日	岩間市民プラザ	・テーマ 神奈川の福祉を語る ・講師 望月 郁文氏 (社会福祉法人宝安寺社会事業部理事長) ・参加者 中尾 信利
平成27年6月19日	横浜・YBS南幸ビル8階大会議室	・テーマ 2018同時改革を見すえた介護経営戦略を展望する ・講師 青木 政人氏 (株)ウェルビー代表取締役

		<ul style="list-style-type: none"> <li>・参加者 中尾 信利</li> </ul>
平成 27 年 7 月 25 日	すぎなの郷ホール 《役員研修会》	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ 社会福祉法人改革への対応</li> <li>・講師 武居 敏氏 (全国社会福祉法人経営者協議会副会長)</li> <li>・参加者 理事 (中尾、西田、立石、三浦、 山上、川合) 監事 (黄金井) 評議員 (里見、篠崎、堀江、五十嵐、 長島、渡邊、木藤、佐々木) 顧問 (嶋田)</li> </ul>
平成 27 年 8 月 4 日	横浜・YBS 南幸ビル 8 階大会議室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ マイナンバー法の下での情報管理体制の構築と社内規程の実務</li> <li>・講師 影島 広康氏 (弁護士)</li> <li>・参加者 中尾 信利</li> </ul>
平成 27 年 8 月 28 日	レンブラントホテル厚木	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ 市長と福祉関係者の集い</li> <li>・講師 高齢・障害・児童の各分野の報告</li> <li>・参加者 中尾 信利</li> </ul>
平成 27 年 9 月 17 日 ～ 9 月 18 日	びわ湖ホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ 法人制度改革への対応と自主性・自立性を持った法人経営の確立</li> <li>・全国社会福祉施設経営者大会</li> <li>・参加者 中尾 信利</li> </ul>
平成 27 年 10 月 20 日	ローズホテル横浜	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ 家族の想いを社会に届けたい</li> <li>・全施連・第 11 回全国大会 in 神奈川</li> <li>・参加者 中尾 信利</li> </ul>
平成 27 年 11 月 30 日	神奈川県社会福祉会館 4 階研修室	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ 社会福祉法人改革への対応</li> <li>・講師 武居 敏氏 (全国社会福祉法人経営者協議会副会長)</li> <li>・参加者 中尾 信利</li> </ul>
平成 28 年 2 月 12 日	神奈川県社会福祉会館 《第 32 回神奈川県障害福祉職員実践報告会》	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ 当事者の生き方をみつめ寄り添うための専門職としての実践</li> <li>・講師 加藤 彰彦氏</li> <li>・参加者 中尾 信利</li> </ul>
平成 28 年 2 月 25 日	神奈川県社会福祉会館 CSW 研修会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ 労働保障・雇用・年金について</li> <li>・講師 平山 久美子氏 (社会保険労務士)</li> <li>・参加者 中尾 信利</li> </ul>

平成 28 年 3 月 16 日	ホテルキャメロットジャパン	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テーマ これからの人材確保について</li> <li>・講師 安田 正人氏 (厚生労働省・援護局福祉基盤課福祉人材対策室 室長補佐)</li> <li>・参加者 中尾 信利</li> </ul>
------------------	---------------	---

(チ) 地域ふれあいの会の開催

開催日	会場	内容
平成 27 年 6 月 14 日	すぎなの郷ホール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・川野桂木地区を中心に地域の方、ボランティアの方を招待し、役職職員及びすぎな家族の会役員と一年間の支援と協力に感謝し親睦の一時をもつ。参加者 50 名～60 名</li> <li>・参加者 中尾 信利</li> </ul>

(ツ) その他

行政関係、社会福祉関係諸団体、地域関係団体、及びすぎな家族の会総会・幹事会等に随時出席、関係者の葬儀等に随時参列。

## 2 すぎな会愛育寮事業報告

- (1) 施設運営を組織的かつ円滑に進めるために、引き続き、以下の事項に取り組んだ。
- ア 「すぎな会の『報告・連絡・相談等』について」による業務遂行を強化することで、全員が組織で運営する、チームで仕事をするという発想が共有され、大きな問題の発生なく運営が出来た。
- イ 職員に対して、適材適所の研修を継続・強化し、支援力の向上を目指した結果、発達障害系を中心に若い入所利用者が増えたため、スキルアップは必須になり、よって、スムーズな入所にもつなげることができた。回数 86 回、延べ 194 人
- ウ 家族(身元引受人、成年後見人等)との安定したコミュニケーションを図りながら、信頼関係を育むとともに、支援の向上に活かした結果、苦情としては、3 件あがったが、いずれも誠実に対応したことで、信頼関係は損なわれることは無かった。
- エ 「短期入所事業」、「日中一時支援事業」を積極的に受け入れ、地域生活利用者のニーズに応える努力をした結果、今年度利用日数 1040 日、延べ 245 人の利用があった。地域ニーズの要望が多いことを実感すると共に、地域社会との窓口

である責任感も育んだ。

(2) 利用者支援について、以下の事項に取り組んだ。

ア 障害支援区分の見直しにより、職員配置基準も上がる為、よりよい支援を目指した結果、1階も、1シフト2名体制が可能になり、細かい支援ができたことで、支援の充実と共に業務の軽減にも繋がった。

イ 日中活動を通じて地域交流を広げ、利用者の意欲向上の継続目的で、今年度も、2月開催の「えがおの個展」に向けて、作品作りを行った。利用者は、発表の場があることで意欲的に活動ができた。

その他、すぎな祭に向けて、創作、農業と共に作品作りに勤しみ購入者からの評判を喜んだ。

ウ 利用者の自治会立ち上げ3年目を迎え、利用者間の円滑な交流を促進し、様々な場面での自立へ結び付けていく目的で継続した。

毎月1回、定例の話し合いを持つ中で、それぞれ意見を表現することに慣れてきた。身近な話題では、食事のメニューの要望や利用者間のトラブルの反省なども議題として頻繁に話し合った。

### 3 すぎな会愛育寮短期入所事業 事業報告

(1) 事業内容

短期入所事業

(2) 利用者定員

短期入所定員 2名 (男性)

(3) 利用状況

ア 月別の短期入所者数 (のべ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	12	24	23	22	17	19	24	29	20	20	17	19	245
宿泊数	36	66	91	96	79	79	107	146	93	93	91	67	1040

イ 概要報告

短期入所用の2部屋だけでなく、入所前提の利用者をその前提のフロアで受け入れをしたこと、緊急ケースが2件あったことで、のべ宿泊日数1040日(昨年706日)のべ利用数245名(昨年244人)となった。新規短期利用契約者は、4月1名、7月3名、10月5名、11月2名、12月1名、1月1名、計13名と契約を行い、その内6名と入所契約を結んだ。

## 4 すぎなの郷 事業報告

- (1) 施設運営を組織的かつ円滑に進めるため、以下の事項に取り組んだ。
  - ア 支援業務の改善やケースの検討では、「報告・連絡・相談」を軸に意見交換や情報を共有することが重要性であることを確認して進めたが、「報告・連絡・相談」の具体的な行い方には職員の認識に差があり、安定した行い方が根付く途上である。次年度も引き続き、理解の促進に努める。
  - イ フロアとプロジェクトチームが連携して支援に取り組めるよう意見交換の場を設定し、業務遂行に活かすことができた。認知症症状が出現する方が多くなったフロアでの取り組みは、余暇楽しみプロジェクトチーム、デイ活動との連携で日常の過ごし方を探り、安定した気持ちで過ごせるよう協力体制で対応することができた。
  - ウ 人権擁護を基本とした支援に取り組み、また高齢知的障害者支援に向けた知識、介護技術によって支援がなされるように派遣研修を行った。また、内部においてもテーマを決めて積極的に勉強会を開催し、支援の質向上を図った。研修参加では自らテーマを決めて参加する職員が増え、支援への反映が期待される。
  - エ 引き続き、利用者の体調変化、日常の様子報告を状況に応じて行った。特に入院時の医師から家族への病状説明では病院との情報交換を密にし、退院後の生活については、施設での生活について理解が得られるよう医師、家族の双方に丁寧な説明を行った。
  - オ 短期入所希望者、家族のニーズに応え、積極的に受け入れを行った。また重度の車いす利用者の緊急受け入れを行ったことは、今後のニーズに応えるための経験となった。
- (2) 安全で安心できる生活構築を最優先に置き、支援内容の評価と改善、生活環境の整備等に取り組んだ。
  - ア 個々が抱える生活上の課題についてケース会議を通して意見交換を行い、必要



としている支援を探り、環境の整備等を進めることができた。怪我につながる事故防止については、体力維持と密接に関係することから引き続き、厚木佐藤病院でのリハビリテーション、日中活動で行う体操等を積極的に実施し、転倒防止に努めた。

イ 高齢、重度化により生活の仕方やフロアの変更をせざるを得ない状況になった場合でもこれまでの生活スタイル、時間の過ごし方、楽しみ方が尊重できるよう、利用者、家族、主治医との意見交換を行い、生活の質の維持に努めた。

ウ 医療機関や介護関係の勉強会に積極的に参加し、支援、介護技術の向上に努めた。

また、認知症や末期がんの方の生活のあり方等、具体的な事例を基にアドバイスを受ける機会を作り、利用者それぞれに合った支援となるように務めた。

## 5 すぎなの郷短期入所支援事業所 事業報告

### (1) 事業内容

短期入所事業

### (2) 利用者定員

男性 2名 女性 4名

### (3) 利用状況

ア 月別の短期入所利用者数 (のべ人数)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女性	9	12	15	10	9	8	10	8	8	6	7	9	111
日数	27	42	47	40	38	34	44	42	33	30	30	36	443

#### イ 概要報告

短期入所事業としては、主にデイセンターつくし利用者からの要望が主であった。

ご家族からの要望に沿って受け入れを行った。郷でインフルエンザの感染みられた際は、短期入所受け入れフロアで感染者が出なかったため、ご家族に状況説明を行い了承のもとに受け入れを行った。

年間利用は延べ111名443日で、ひと月あたり9名が利用され、一人あたりの平

均利用日数は約4日間となる。前年度に比べ利用者数は増加しているが、一人当たりの利用期間が短くなっているため、平均利用日数と総利用日数は減少した。

すぎな会の利用経験のない方からの利用依頼もあり、緊急度やご本人状況や高齢者が多い郷の状況で受け入れ可能と思われる方に利用して頂いた。

近隣にお住まいでデイセンターつくしを利用していない女性利用者は今年度も引き続き月1回、2泊3日程度の利用を継続して行った。

男性利用者は、すぎな会愛育寮での利用が中心となっており、今年度の男性利用はなかった。

## 6 すぎな会生活ホーム 事業報告

- (1) 利用者の自立支援の促進と就労移行の促進に取り組んだ。

就労移行に向けた取り組みを進め、昨年度に続いて、第9生活ホームの男性利用者1名が、新設の就労継続B型の事業所でサービスを利用することになった。更に男性利用者1名の候補者をあげ、見学等進めたが本人の意向が消極的で取りやめた。

- (2) 高齢化の課題に継続して取り組んだが、支援現場での取りまとめが進まず、年度内での方向性を見出すことはできなかった。次年度への継続課題となった。

高齢化の課題に取り組むうえで、今年度は新たに介護保険移行についての課題が出た。実際に2名の利用者が支援機関から移行についての打診があった。生活ホーム利用者の半数は65歳を超えており、支援機関によって対応はまちまちだが、今後も支援機関からの打診は増えることが予想される。また、このことの対応についてはすぎな会としても情報不足もあり、福祉関係機関との情報共有を密にしながら、家族と協力して進めていくことが必要である。

- (3) 利用者の余暇支援の充実に取り組んだ。

今年度は余暇支援の充実のひとつとして、希望参加による日帰りバス旅行を実施した。生活ホーム利用者の半数を超える利用者が参加し、東京方面へ出かけて楽しんだ。ただ、業務で行う行事のあり方や費用捻出の仕方など、実施については賛否両論があり課題を残した。ほか生活ホーム全体では、外出や公共機関利用などの様々な情報提供に努め、個別外出の支援を行った。

- (4) 家族とのコミュニケーションに努め、より円滑な事業所運営を図った。

定期的な三者例会に伴う懇談会、家族への支援情報の提供である定期通信等で家族とはコミュニケーションを図ることができたが、昨年度もあげたように、年々来会される家族は少なくなっており、参加されない家族については電話等で対応している。今後も家族の事情に応じて、更なるコミュニケーションを図っていきたい。

(5) 地域の自治会活動に積極的に参加し、良好な地域関係の構築に努めた。

今年度も各生活ホームの自治会の定期的な会合への参加、夏まつり等の行事への参加を通して自治会との交流を図り、理解促進に努めた。地域によっては利用者が迷惑をかけてしまう事柄もあったが、大きな問題にはならなかった。今後も継続して取り組んでいきたい。

## 7 デイセンターつくし 事業報告

(1) 各活動状況に応じて、安定した活動の提供に努めた。

受注活動においては、今年度は都市環境サービス株式会社から依頼されているCD/DVDの解体作業を順調に受け持つことができたことから、作業素材そのものが不足してしまうことはなかった。また、つばき作業所と共同で行い、ワールド化成株式会社から依頼されているアラミド軍手解体、基盤解体作業も不定期ではあるが活動素材の手助けとなった。他活動においては素材の不足に左右されることはないため概ね順調な活動が提供できていた。活動の内容の見直しについては課題整理にとどまり、次年度も継続して検討していくことにした。

また、新期入所利用者の受け入れを進める為、通所つくしの時からある入所待機者名簿を整理し、待機登録している家族に文書を送付して待機を継続するかどうかの確認を行った。

(2) 多様な障害特性をもつ利用者の安定した生活の支援に取り組んだ。

今年度もけやきグループにおいては職員体制の変更は行わずに、慣れた支援員での活動提供を行った。昨年度からの継続で男性利用者の突発性の不穏行為への取り組みを進め、家族と相談を重ね、支援員も同行しての医療相談を行った。主治医との相談から服薬を調整したこと、また、活動場所での環境的配慮を行ったことから徐々に落ち着いて活動ができるようになり、突発性の不穏行為はほとんど見られなくなった。在宅を主体するけやきグループにおいては、家族と協同して対応することが不可欠であることを改めて痛感した。

- (3) 在宅の知的障害者を対象とした「地域余暇支援事業」「通所体験事業」に継続して取り組み、家族や地域のニーズに応えた。

地域余暇支援事業は、今年度もすぎな会生活ホーム利用者及びけやきグループ利用者を対象に外出支援など実施した。通所体験事業は伊勢原養護学校の協力のもと、養護学校に通う生徒の家族の依頼により実施した。また、これまでデイセンターつくし、各入所施設で行っていた日中一時支援事業について、県の指導により入所施設では実施できないことから、改めて申請をし直し、デイセンターつくしの単独事業として10月より再開した。

- (4) 家族とのコミュニケーションに努め、より円滑な事業運営を図った。

在宅を主体するけやきグループにおいては、常に家族と会うことができ、必要な情報の伝達が可能である。三者例会時の定期懇談会も含め、情報共有に努めることができた。(2)でも述べたように障害特性を持つ利用者については家族の協力、協同での対応が不可欠であり、そのことが安定した通所・活動につながっている。

生活ホーム利用者が中心のさくらグループは、懇談会は年1回で情報共有については難しさがあるが、生活ホームとも協力しながら必要な情報伝達を行った。

- (5) 地域との関係がある取り組みのひとつである「愛名入口バス停留所の補修」と「玉川土手のアジサイの植栽」に継続して取り組んだ。

バス停留所の補修については、老朽状況を確認するため業者に見てもらったが、老朽がかなり進んでおり、特に屋根に部分については交換が必要な状態であるとの意見から、補修については一旦取りやめた。アジサイの補植については進めているが、広範囲であることから、完了はしておらず次年度も継続していくこととした。

## 8 相談支援事業所すぎな 事業報告

- (1) 相談支援事業を円滑に進めるために、各関係機関との連携や情報共有に努めた。

厚木市が主導して毎月開催される相談支援事業所連絡会に参加し、市や市内の相談支援事業所との情報共有を図った。10月から市の基幹相談支援センターが立ち上がり、相談支援事業所連絡会も基幹相談支援センターが主導することになったが、相談支援に関する研修会も定期的実施されることから、今後も積極的な関わりに努めていきたい。

- (2) 各相談事業については以下の通り実施した。

① 指定一般相談支援事業については、今年度も相談等の実績はなかった。

② 指定特定相談支援事業については、すぎな会各施設・事業所の利用者を中心にサービス等利用計画の作成及びモニタリングに取り組んだ。すでに作成した利用者の利用計画更新の対象利用者も出てきており、合わせて取り組んだ。

外部利用者については、厚木市からセルフプランで作成した利用者の更新についてはサービス等利用計画に移行するとの方針が示され、市内各相談支援事業所に協力依頼があった。1件相談者への打診を行ったが、セルフプランを継続したいとのことで作成までは至らなかった。

③ かながわライフサポート事業については、神奈川県社会福祉協議会と連携し、適切なアドバイスを受けながら情報共有に努めた。また、4月から生活困窮者自立支援法に伴う生活困窮者自立支援事業が市町村で始まり、厚木市も総務課に自立支援担当部署を設置して開始した。

今年度は29件の相談が寄せられ、うち19件をライフサポート事業で支援を行った。ほとんどの相談は厚木市を介しての依頼であった。今後も生活に困った方の相談窓口は厚木市が中心になっていくと考えられ、情報の共有など関係の構築が必要である。

また、市内でライフサポート事業を実施する法人が新たに1か所増え、すぎな会を含めて4法人が事業を行うことになった。各法人間の情報共有の場がないことから、すぎな会が中心となってライフサポート事業連絡会を立ち上げ、1月に1回目の連絡会を行った。次年度から定期的開催し、情報の共有や事例の検討などを中心に関係を図っていききたい。

(3) 渉外担当業務については、ボランティアの受け入れ、退利用者のアフターケアを中心に、ガイドヘルパー保険の登録や伊勢原養護学校生の体験実習の受け入れなどを行った。